

## ★教化団体協議会開催

去る十月四日(水)、西本願寺高岡会館研修室にて「教化団体協議会」が開催された。

本協議会は、教区の各教化団体長や代表が集い、各団体の活動状況や課題について意見交換や情報共有をするとともに、各教化団体主催にて開催される「親鸞聖人を語る夕べ」の企画内容について協議することを目的として開催されるもの。

各教化団体長と事務局からの各団体の現状と課題の報告では、ほぼ全ての団体が後継者問題を抱えており、「現在は何とか活動できているものの、五・六年先となるともう見通しを立てるのが厳しい」「次の世代がない、という後継者問題は」かねてから指摘されていた問題がいよいよ表面化してきた」という意見などが報告された。その後の協議では、今後の活動展開を考えると一団体だけで取り組むのではなく、各団体との横のつながりや連携体制を具体的なシステムとして構築していくことが求められているのではないかなど、等の意見が出された。

続いて「親鸞聖人を語る夕べ」の内容についての協議があり、二〇二〇年から昨年までの三年間は感染症対策のため、お斎として提供していたうどんの接待

の中止や、お勤めの内容をそれまでのコーラス隊を含めた音楽法要から正信偈の六首引きに変更するなどして



いたものの、今年度からは音楽法要を再開することが決定された。また、お斎の提供については、「女性だけがお斎の準備や提供の労力を負担しなければならないのはおかしいのではないか」という指摘を受けて、お斎提供の必要性の有無や特定の団体や女性のみがその負担を負わなければならないという運営のあり方も含めて協議された。協議では「かつては仕事を終えた帰りに来てもらうため、食事の提供が必要だったのだろうが、今ではその必要も薄れているのでは」「たしかに女性だけに負担させるのはおかしい」「お斎のうどんは一種の名物でもあったし、私自身も食べてみたいと思っている」「やめるのは簡単だが、これまでお斎を提供してき

たことにはそれなりの意義があり、他の団体や男性も協力してお齋を提供するという形がいいのでは」等の意見が出された。当日は結論が出ず、持ち越しとなったが、後日、今年度はお齋のうどの提供をすることとなった。

しかし、「親鸞聖人を語る夕べ」で女性だけがお齋の負担を負うというあり方については次年度以降も協議していくことが申し合わされた。

また、「親鸞聖人を語る夕べ」の講演の内容として、「親鸞聖人の言葉に学ぶ」をコンセプトとして、親鸞聖人が書物に残された言葉が現代に生きる私たちに何を問いかけているのか、どのような視点を与えてくれるのかということをテーマとした内容とすることが決定された。（詳細は告知記事と別紙チラシにて）

### ▽職員 の 定年退職 について

十月三十一日をもちまして、平野信教さんが、定年退職となりました。永きにわたり教区の皆さまにはお世話になりました。まことにありがとうございます。この場をお借りまして御礼申し上げます。

平野信教さんには、事務員の補充がありますまで、引き続き臨時職員として勤務いただくこととなっております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 高岡会館報恩講お初夜「親鸞聖人を語る夕べ」

- 期 日** 11月27日（月）午後7時～9時  
※午後6時より「うどん」のお齋を用意しております。
- 内 容** 午後7時～ おつとめ（宗祖讃仰作法）  
午後7時45分～ ご講演  
テーマ 「現代に生きる親鸞聖人の言葉」  
ご講師 池内瑞雄さん（新湊組円徳寺住職）  
午後8時45分～ 『瑠璃の響き』合唱  
（詳しくは同封のチラシをご覧ください）

## 西本願寺高岡会館 報恩講法要のご案内

○下記の通り高岡会館の報恩講を勤めます。

**日 時**：11月28日（火） 日中—午前10時・速夜—午後1時30分  
**布 教**：圓 山 望 師（氷見組法順寺住職）

※お齋（お弁当）を用意しております。

## ★御同朋の社会をめざす運動の「コナ」

### 二〇二三年度第一回中央委員会報告

去る九月二十九日、「御同朋の社会をめざす運動」第一回中央委員会が開催されました。今回も新型コロナウイルス感染症予防のためWEB上での会議となりました。まず報告事項として重点プロジェクトの取り組みについての点検報告が行われました。各教区、組に分けての報告だったのですが、成果が出たプラスの報告が多い中、課題や見直しの話はあまり出なかったように思います。

現在の「御同朋の社会をめざす運動」（以下 実践運動）総合基本計画及び重点プロジェクトは今年度で四か年計画の最終年度を迎えるため、今回は協議事項として、次期実践運動総合基本計画・重点プロジェクトの試案が提示されました。事務局からは、各教区の公聴会での意見を踏まえ、総合基本計画の文言は全文修正するとし、その内容を示した上で、重点プロジェクトの実践目標については「貧困の克服に向けて～Dana for World Peace～子どもたちを育むために」を宗門統一の目標として引き続き踏襲することが試案として提示されました。

今回は意見具申を提出したのは高岡教区のみでした。（詳細別紙）その高岡教区の意見具申の②が、「貧困の克服に向けて～Dana for World Peace～子どもたちを育むために」の全面的見直しを求める具申であったため、次期計画の試案と合わせて高岡教区意見具申の②について協議されることとなりました。高岡教区の委員として具申の提案理由を説明し、貧困問題への取り組みや募金そのものを否定しているのではなく、平和問題の取り組みの中心に募金活動や子ども食堂を位置付けるという前提そのものに無理があり、現に募金件数や金額は宗派を挙げての事業としては極めて低調なまま四年間推移してきていることを挙げ、社会情勢の変化も鑑み、根本的な見直しが必要という説明をいたしました。

この意見に関して複数の教区から、「平和問題の取り組みとして貧困問題に取り組むということには違和感があった」「運動は現場から出てくるもので、平和問題という大枠だけ決めていただいて、具体的な取り組みは各教区に任せては」等、異口同音に見直しを求める意見がでていました。

また、今後の次期計画案の策定手続きやスケジュールについて委員から質問があり、三好総務から「試案については現段階の総務の考えを示したものであり、是非この試案については皆さんで協議をいただき、いただいた意見も踏まえて策定に向けて進めていきたい、その具体的な意見集約の方法については後日事務局から何らかの形で依頼する、と回答されました

続いて高岡教区の意見具申①③についての協議があり、①の中央委員会をWEBではなく対面形式での開催を求めるとの具申に対して、三好総務は今年度の予算は新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類相当になると決まる前に策定されたものであり、予算的な都合もあって今年度中はWEBでの開催となると回答されました。

また、WEBだと経費がこれまでの半額で済むことと、出席しやすいと述べられた上で、ただし今この場で委員の皆さまから対面を求める声が多いならそれを踏まえて検討させていただくと回答されました。他の委員からはWEBと対面のハイブリッド形式での開催についての意見がありました。最終的には、この場で来年度のことはお応えできないが、様々な事情を踏まえて検討いたしますとの事でした。

③の宗派主催の「全戦没者追悼のつどい」の再開を求める具申については、昨今の国際情勢を鑑みれば、戦争を知らない世代に非戦平和の理念を共有していくためにも、千鳥ヶ淵法要だけでなく、前日のつどいは非常に重要であることを具申理由として説明いたしました。

三好総務は、千鳥ヶ淵法要の意義と、高岡教区からの具申内容は非常に重要だと認識していると答えられたものの、今後も様々な意見を踏まえ法要のありかたを考えていきますとの回答に留まりました。

今回のWEB会議もたった三時間しかなく、対面であれば前日から各教区の委員同士が話し合いをしたり、会議の休憩時間中にも意見交換はできると思うと、WEB形式ではどうしても議論や意見の交換に限界があります。

様々な課題に取り組みと共有を進めていくためにもやはり対面開催が必要であることを改めて痛切に感じました。

◇これからの日程（11/14～12/31）◇

11月	教区・財団行事	教化団体・組行事
14	常例法座	
17		仏婦執行部会
20	聖典セミナー	
22		寺青役員会
26		仏壯勝興寺参拝
27	親鸞聖人を語る夕べ	
28	会館報恩講	教学研究室
12月		
1		ビハーラサロン
2		連研履修者研修会
4	組長会学習会	仏婦常任委員会
5		コーラス
6		寺院女性会研修会
7		講社もち米進納（8）
13		仏婦広報専門委員会
14	常例法座	
15		同朋の会 寺青
19		総代会
20	組長会・忘年会	
21		連研のための研究会
28	午前中教務所事務終了 （1月9日（火） 事務開始）	

ラジオ放送（西本願寺の時間）

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・738kHz.

□第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

●12月10日（日）

富永 誠 師

（高岡教区）

●12月24日（日）

山名 真由美 師

（高岡教区）

※高岡教区及び富山教区が主催し、北日本放送（KNB）にて毎週日曜日午前6時から放送しております。西本願寺の時間には、放送を継続しております。

また、西本願寺では、動画配信サイトを設置し、法話等を配信しております。ご視聴ください。

<https://broadcast.hongwanji.or.jp/>



☆お知らせ☆

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱（170袋）10,000円

・1組（10袋）600円

お申込み先は…高岡市東上関446 高岡教務所内  
（寺族青年会担当）

Tel. (050) 5587-7708(代表)

Fax. (0766) 21-5152

【西本願寺高岡会館 12月常例法座】

ご講師： 日南 淨 円 氏

（氷見西組長福寺）

ご講題： 『 煩惱にまなこさへられて 』

午後1時20分頃からビデオ上映、2時からお正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘いあわせてお参りください。